

THE FUKUSHIMA 2020 INFORMATION Vol.4

最新注目ニュース (2018.4~2018.6)

2018.7.20 (金) 発行

(主催：(公財)日本ソフトボール協会、読売新聞社 共催：福島県、福島市、福島民友新聞社、福島中央テレビ 協力：福島県ソフトボール協会)

東京2020オリンピック野球・ソフトボール競技開催地で、「日米対抗ソフトボール2018」開催！

2020年東京オリンピックで野球・ソフトボール競技会場となる、福島県営あづま球場(福島市)で、6月23日(土)に「日米対抗ソフトボール2018」の第3戦が開催されました。球場には、女子ソフトボール界を牽引する日本(世界ランキング2位)とアメリカ(同1位)の熱戦を一目見ようと、県内外から7000人を超える観客が詰め掛けました。試合前セレモニーでは、内堀知事・木幡福島市長が日米の監督・選手に、「白河だるま」と「土湯こけし」を贈呈しました。試合は、山田主将のホームランであげた2点を上野・藤田両投手の好投で守り抜き、2-0で日本が勝利。見事、日米対抗3連勝を飾りました。さらに、日米対抗の興奮冷めやらぬ中、翌日から6月27日(水)までソフトボール女子TOP日本代表の第2次国内強化合宿が同球場で行われ、内堀知事が激励に訪れました。



(写真：第2次国内強化合宿)
※前列左から3番目：宇津木監督
4番目：内堀知事



(写真：試合前セレモニー)
※前列左から5番目：木幡福島市長
6番目：内堀知事

(福島県) 目指せ、2020年東京パラリンピックで金メダル！

ウィルチェアーラグビー日本代表が強化合宿

昨年に引き続き、ウィルチェアーラグビー(車いすラグビー)日本代表の強化合宿があづま総合体育館(福島市)で4月3日(火)~4月8日(日)に行われ、福島県文化スポーツ局の安齋局長が激励に訪れました。今回の合宿は、5月24日(火)~5月27日(金)に千葉県で開催されるジャパンパラ競技大会の選考会も兼ねて行われ、主将・池透暢(いけ ゆきのぶ)選手や池崎大輔(いけざき だいすけ)選手、さらには最年少15歳で代表に選出された三春町の橋本勝也(はしもと かつや)選手等、2020年東京大会の出場が期待される約20名の選手が参加しました。池主将からは、「東京大会ではリオ大会以上の活躍を目指したい。」と力強い言葉がありました。



(写真：安齋局長より県産品を贈呈し、激励)



(写真：「がんばれ!ウィルチェアーラグビー日本代表!」の横断幕)

(主催：福島県 企画・運営：(株)楽天野球団 協力：(株)パルパル(株)パルパル等経済協議会、(一社)東北経済連合会 後援：福島市、相馬市、福島県野球団体協議会、福島県ソフトボール協会)

ボールパークは楽しいところ!【福島県×楽天野球団】「ふくしま野球・ソフトボールドリーム」

beyond2020ボールパークピクニックを開催

東京オリンピック野球・ソフトボール競技への機運醸成を目的に、県と(株)楽天野球団が連携し、未就学児を対象とした「ふくしま野球・ソフトボールドリーム beyond2020 ボールパークピクニック!」を開催しました。6月9日(土)に相馬子どもドーム(相馬市)で、6月24日(日)に福島県営あづま球場(福島市)で開催し、楽天アカデミーコーチによる親子野球教室、ストラックアウト・ティーパーティング等で県内外の子どもたちが元気に体を動かしました。また、パラリンピック競技の「ポッチャ」体験や(株)明治による食育クイズも行われました。さらに24日は、国内強化合宿中のソフトボール女子TOP日本代表の濱村(はまむら)ゆかり選手、洲鎌 夏子(すがまなつこ)選手、長崎 望未(ながさき のぞみ)選手も特別参加し、TOP日本代表・濱村選手とのキャッチボールを行いました。



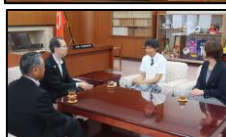
(写真右：相馬子どもドーム)



(写真左：パラリンピック競技「ポッチャ」体験)

(福島県) 本県初の快挙! 女子ソフトボールGEM2(U16)日本代表選出 南会津町出身・湯田 結那投手、知事表敬訪問

7月16日(月)からカナダで開催される国際大会「カナダカップ・シヨウケースゴールドトーナメント」を前に、ソフトボールGEM2(U16)日本代表に選出された南会津町出身の湯田 結那(ゆた ゆな)投手が内堀知事を表敬訪問しました。湯田投手は帝京安積高等学校ソフトボール部1年生で(公財)日本ソフトボール協会が実施する「GEMプロジェクト」の一環で開催された選考会に参加し、本県初の日本代表に選出されました。懇談では、湯田投手から「選出され驚いたが全力を尽くしたい。」と意気込みが語られ、内堀知事から「日本代表の誇りを持って頑張ってください。」と激励の言葉が贈られました。※GEM2(ジェムツー)…16歳以下(高校1年/中学3年生)を指します。(写真上：左から、同校ソフトボール部 門間コーチ、福島県ソフトボール協会 長澤会長、湯田投手、内堀知事) (写真下：懇談の様子)



2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、全国各地の自治体が内閣官房の「ホストタウン」制度を活用し、大会参加国との交流や事前合宿の誘致等に取り組んでいます。今回はホストタウン交流を行っている県内自治体の中から、南相馬市・本宮市・いわき市・田村市を紹介します。※ホストタウンの概要は、ネットワークニュースVol.2(2017.12.8発行)をご覧ください。

(南相馬市、内閣官房、福島県) 相手国：ジブチ共和国 / 復興「ありがとう」ホストタウン アリ大使・米谷大使が講演会 & 知事と会談

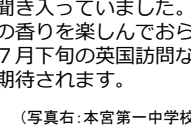
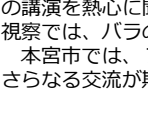
アホメド・アライタ・アリ駐日大使、米谷 光司(よねたに こうじ)在ジブチ大使を招いた講演会が4月4日(水)に南相馬市で開催されました。両大使よりジブチ共和国の歴史文化や日本とジブチとの関係が紹介され、参加者約300名が興味深く聞き入っていました。また、内堀知事との会談では、アリ大使から「ジブチとともに福島をPRしていく。」と話があり、今後のさらなる交流が期待されています。(写真：内堀知事から会津漆器のタンブラーセットを贈呈)



(写真：左から米谷大使、アリ大使、内堀知事)

(本宮市、内閣官房、福島県) 相手国：イギリス / 復興「ありがとう」ホストタウン ホームズ英国上院議員が講演会 & 英国庭園視察

パラリンピック水泳競技金メダリストで、ロンドン・パラリンピック運営責任者を務めたクリス・ホームズ英国上院議員が、6月1日(金)、県立視覚支援学校の訪問の他、本宮市内を訪問し、本宮第一中学校での講演では、生徒達はメダリストの講演を熱心に聞き入っていました。英国庭園視察では、バラの香りを楽しんでおられました。本宮市では、7月下旬の英国訪問など今後さらなる交流が期待されます。(写真右：本宮第一中学校での講演会)



(写真右：本宮第一中学校での講演会)

(いわき市、内閣官房、福島県) 相手国：サモア独立国 / ホストタウン いわき市とサモアの高校生がスポーツ・文化交流

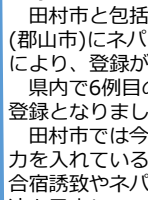
5月16日(水)~5月22日(火)に、サモア独立国の高校生ラグビー選抜チーム8名がいわき市を訪れ、同市高校生と交流を深めました。サモア首相も見守る中「いわきグリーンフィールド」で親善試合を行ったほか、2017年にサモアを訪れた平商商業高校生との文化交流(華道・茶道)も行いました。いわき市では、ラグビーW杯や東京オリンピックのラグビー競技で、サモアとの事前キャンプが予定されており、今後、受入態勢の強化やさらなる交流に取り組んでいく予定です。(写真：いわき市内高校生とのラグビー交流)



(写真：いわき市内高校生とのラグビー交流)

(田村市、内閣官房、福島県) 【第8次】福島県内6例目の登録 田村市がネパールのホストタウンに決定!!

「市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会」で上位入賞する等、陸上競技に関心が高い田村市が、6月29日(金)にネパール連邦民主共和国を相手国とするホストタウンに登録されました。田村市と包括連携協定を結ぶFSGカレッジリーグ(郡山市)にネパール人留学生が多く在籍している縁により、登録が実現。県内で6例目のホストタウン登録となりました。田村市では今後、ネパールが力を入れている陸上競技の事前合宿誘致やネパール選手との交流を予定しています。(写真：田村市陸上競技場)



(写真：田村市陸上競技場)

PICK UP! 東京2020大会まで残り2年! 今後のスケジュールは!?



いよいよ、2020年東京オリンピック開催まで2年となりました!
福島県では、カウントダウンイベントの開催や都市ボランティアの募集など、2020年に向けて本格的に準備を進めています。

① 聖火リレーの日程決定

福島県がリレーの出発地に

【全体日程】2020年3月26日～7月24日(121日間)
【福島県】2020年3月26日～3月28日(3日間)
【ルート】今年8月に設立される実行委員会において、具体的なルートが検討されます。

③ 大会ボランティアの募集開始

9月中旬～12月上旬/8万人(運営主体:大会組織委員会)

【活動場所】競技会場、選手村等の大会関係施設
【活動内容】観客の案内誘導、競技運営のサポート等
※「都市ボランティア」については、福島県が募集を行います。
詳細は決定次第、お知らせします。

500日前
カウントダウン
イベント

7月24日 東京2020オリンピック開会式
8月25日 東京2020パラリンピック開会式

2018年

夏

秋

2019年

春

夏

2020年

夏

② オリンピック2年前カウントダウンイベント

復興ふくしま推進会議&ふくしま大交流ミーティング

【日時】2018年7月24日(火)14:00～
【場所】ふくしまグリーンパレス(福島市)
【内容】野球日本代表の稲葉監督、ソフトボール女子日本代表の宇津木監督、内堀知事等によるパネルディスカッション等



④ メダルデザインが発表

あなたの家に眠っている小型家電がメダルに!?
都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト
【東京2020公認プログラム】

【内容】小型家電から抽出したリサイクル金属を使い、オリンピック・パラリンピックの約5,000個のメダルを制作するプロジェクト。
2019年春まで行われていますので、ぜひ御協力ください。



— ご来場、ありがとうございました —

【東北(岩手・宮城・福島県)、九州(大分・熊本県)共催]
オリンピック・パラリンピック等経済界協議会 企業合同物産展
「広島JAPAN市 東北九州復興編」

旧広島市市民球場跡地(広島市)で、4月6日(金)～4月8日(日)にアーバンスポーツの世界大会「FISE(フィセ)広島2018」が日本で初開催! 同会場内に広島商工会議所等が主催し、「広島JAPAN市 東北九州復興編」も同時開催されました。

本県ブースでは、福島での東京2020大会野球・ソフトボール競技開催PRや日本酒を始めとする県産品を販売し、多くの来場者で賑わいました。

(写真:日本酒など県産品を販売)



【福島県】

「第69回全国植樹祭ふくしま2018」

南相馬市原町区栗地内で、「第69回全国植樹祭」が6月10日(日)に開催され会場内のおもてなし広場にオリンピック・パラリンピックPRブースを出展。

聖火トーチやホストタウンに関するパネルを展示しました。

(写真中央:聖火トーチ、右:ホストタウンの紹介パネル)



県内自治体もオリ・パラに向けて本格始動!

【福島市】4/19(木)

オリ・パラ福島市推進協議会

[会津若松市] 5/24(木)

オリ・パラ関連事業等会津若松市推進協議会

東京2020オリンピック野球・ソフトボール競技開催地の福島市やタイ王国とホストタウン交流を行い同国ボクシング代表チームの事前合宿誘致に取り組み会津若松市で協議会が開催されました。

(写真左:福島市協議会、写真右:会津若松市協議会)



COMING SOON!

【東京2020公認プログラム】

(主催:東京都、(公財)東京都スポーツ文化事業団 後援:青森県・岩手県・宮城県・福島県、各県教育委員会ほか)

未来(あした)への道1000km縦断リレー2018

8/1(水)・8/2(木)に福島県庁前で

ゴール式・スタート式を開催します!

東日本大震災からの復興支援を目的に、青森から東京までの道のりをランニングと自転車をつなぐ、「未来(あした)への道1000km縦断リレー2018」が7月24日(火)～8月7日(火)まで開催されます。

7/31(火)～8/4(土)は、ランナーの皆さんが県内を走行しますので、沿道での声援をよろしくお/願ひします。

また、8/1(水)、8/2(木)は、福島県庁前でゴール・スタート式も開催しますので、ぜひお越しください。

詳細は、「ふくしまプラス2020」をご覧ください。



(主催:福島県 企画・運営:(株)楽天野球団)

東京オリンピック野球・ソフトボール競技開催PR!

福島の子どもたち(キッズアンバサダー)が

PR活動を行います!【第2回目】

福島県では、2020年東京オリンピックの野球・ソフトボール競技開催をPRするため、県内の子どもたち(4歳から小学6年生の男女42人)を「キッズアンバサダー」として任命!

7月8日(日)に、楽天生命パークで行われた楽天VS西武戦で鈴木副知事と元気にPR活動を行いました。次回のキッズアンバサダーの活動は9月9日(日)を予定していますので、ぜひ皆様、応援をよろしくお願ひします。



(写真:東京大会をPRする横断幕を持って記念撮影)



(写真中央:鈴木副知事)

(主催:福島県 協力:福島県ラグビーフットボール協会、福島県相双地方振興局 後援:広野町、楢葉町)

ふくしまビッグスクラム2018

参加無料

9:00～16:00

～ここから始まるスポーツの輪～

ラグビー交流イベントを開催します!

今年7/28(土)に再開するJヴィレッジ(広野・楢葉町)で、9/2(日)に「ふくしまビッグスクラム2018」を開催します。

ラグビー体験やパラスポーツ体験(ウィルチエアーラグビー、ボッチャ等)のほか、初心者でも安心して楽しめる「ラグビー交流会」等、イベント盛りだくさん。

飲食ブースもあり、W杯日本代表の帯同シェフ・西芳照氏の特別メニューもお楽しみいただけます! 詳細は、イベントHPをご覧ください。

【ラグビー交流会】

8/20(金)まで事前申し込みが必要です。ご注意ください。



ウェブサイト「ふくしまプラス2020」への情報掲載について

福島県では、東京2020大会に向けた情報を発信するポータルサイト「ふくしまプラス2020」を開設していますので、ぜひ、ご覧ください!
また、皆様の東京2020大会に向けた取組の中で、当サイトへ掲載を希望するイベント等がありましたら、随時、情報提供をよろしくお願ひします。



「ふくしまプラス2020」

【発行日】平成30年7月20日

【発行者】東京2020オリンピック・パラリンピック復興ふくしま推進会議事務局

(県オリンピック・パラリンピック推進室内)

【お問合せ】

E-mail: fuku2020@pref.fukushima.lg.jp

電話: 024-521-7312